



## 5月5日（金）石川県で発生した震度6強の地震について（状況報告）

日本病院会事務局では、石川県の岡田支部長に被害状況等の確認を行ったところ、発生翌日に以下のとおり報告をいただきました。

- ・地震発生直後より石川県立中央病院では院内対策本部を立ち上げ、職員も150名以上集まり（石川県内震度5強以上で可能な職員は登院するよう内規があります）、まず院内の患者、ライフライン、設備の安全を確認しました。

- ・珠洲市の家屋倒壊に伴い石川県立中央病院よりドクターヘリとDMAT1隊が県の要請で派遣されました。

- ・奥能登の公立4病院は被害がなく、石川県立中央病院では能登の病院からの重症者の受け入れを中心とする支援体制をとり、倒壊家屋から救出された患者1名をヘリで迎えました。

以上